

リコール届出一覧表

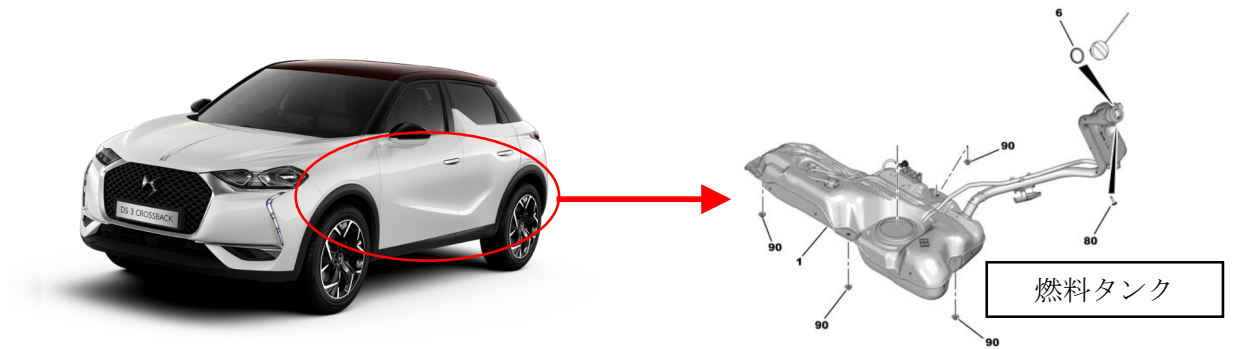
リコール届出日：令和 3 年 3 月 4 日

リコール届出番号	外-3184	リコール開始日：準備出来次第		
届出者の氏名又は名称	Groupe PSA Japan株式会社 代表取締役社長 木村 隆之 (製作国： フランス共和国) (製作者名： DS Automobiles) (問い合わせ先： 0120-92-6813 DS コール)			
不具合部位（部品名）	燃料装置（燃料タンク）			
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	燃料タンクにおいて、製造工程が不適切なため、製造工程で素材に塗布する接着剤が不足しているものがある。そのため、接着が不十分な箇所から燃料が漏れるおそれがある。			
改善措置の内容	全車両、燃料タンクのシリアル番号を確認し、該当する場合は燃料タンクを良品に交換する。			
不具合件数	0 件	事故の有無	0 件	
発見の動機	本国からの情報による。			
自動車使用者及び自動車特定整備事業者等に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ● 使用者：電話・ダイレクトメールにて通知する。 ● 自動車特定整備事業者：日整連発行の機関誌へ掲載する。 ● 弊社ホームページに掲載する。 			

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び輸入期間	リコール対象車の台数	備考
DS	3BA-D34HN05	「DS 3 クロスバック」	VR1URHNSSKW067793～VR1URHNSSKW112540 令和元年7月4日～令和2年6月22日	251台	
合計	計1型式	計1車種	輸入期間の全体の範囲 令和元年7月4日～令和2年6月22日	計251台	

【注意事項】 リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。

改善箇所説明図



注： は対策する箇所を示す

不具合の内容

燃料タンクにおいて、製造工程が不適切なため、製造工程で素材に塗布する接着剤が不足しているものがある。そのため、接着が不十分な箇所から燃料が漏れるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、燃料タンクのシリアル番号を確認し、該当する場合は燃料タンクを良品に交換する。

識別

車台番号打刻の下段左側に黄ペイントを塗る。